

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和3年10月6日	
工事番号	都建第61号	
工 種	管	
工 事 名	市道下町清水線消雪施設管路リフレッシュその1工事	
施工場所	小矢部市 清沢 地内	
工事完成期限	令和3年12月20日	
工事概要	施工延長 L=159.5m プレキャスト消雪工 L=159.5m 不陸整正(補足材無し) A=160.0m ² 表層工(密粒度AC20FA) A=160.0m ²	
予定価格	8,042,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の管工事において、A等級、B等級又はC等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和3年10月11日 から 令和3年10月18日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和3年10月20日 9時21分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和3年10月13日	
質問に対する回答期限	令和3年10月15日	

令和3年度

都建第61号

市道下町清水線消雪施設管路リフレッシュその1工事

工事実施設計書

小矢部市

設 計 書

小矢部市

清沢

地内

市道下町清水線消雪施設管路リフレッシュその1工事

設計額 ￥ . ー

第 6 1 号	工事 大要	施工延長	L=	159.5	m				
		消雪工				舗装工			
		プレキャスト消雪工	L=	159.5	m	不陸整正(補足材無し)	A=	160	m ²
						表層工(密粒度AC20FA)	A=	160	m ²

特記仕様書

工事名：市道下町清水線消雪施設管路リフレッシュその１工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書（富山県土木部）令和２年１０月」によるものとし、第１編共通編 1-1-2 第６項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

１ 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

②工事の全部の施工を一時中止している期間

③工場制作を含む工事であって工場制作のみが行われる期間

④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

２ 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 低入札となった場合における技術者の増員等

１ 工事に係る入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札をした者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めることによる。

(１) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を１人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と３ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

(２) 建設業法の規定による技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を、専任にて配置するものとする。

２ １の(１)により別に配置されている技術者は、監理技術者等を補助し、監理技術者等と同様の職務を行うものとする。

第4条 工事材料の確認

下記の主要材料については、監督員の段階確認を受けて使用するものとする。

確認対象材料 消雪パイプ（プレキャストブロック）

第5条 アスファルト混合物

本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

上記によりがたい場合は、監督員との協議により再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用することができる。

第6条 コンクリート配合

使用目的別の配合諸元は次表のとおり。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	25	65 以下	－	B・B	埋戻しコンクリート

第7条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は、第 6 条 コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、水セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第8条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上がり厚が 1 5 cm を超えないように締め固めなければならない。

第9条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
 - ・工事着手の時期及び工程の概要
 - ・分別解体等の計画
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み
- 3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、

アスファルト・コンクリート)の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装撤去)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	20m ³
アスファルト塊	6m ³
建設発生木材	—m ³

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

- 4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第10条 残土の処分地

残土の処分地は以下のとおりとする。なお、これによらない場合は監督員と協議するものとするが、やむを得ない場合を除き、処分地変更の場合は設計変更の対象としない。

種別	処分地
残土	名畑地内

第11条 工程・地元調整関係

- 1 現場打消雪工の施工位置については監督員と協議すること。
- 2 住宅密集地のため、住民の出入りに支障のないように施工順序及び工程調整を図り、工事全体の施工順序がわかる資料を作成し監督員へ提出すること。
- 2 プレキャストパイプ布設区間では、原則休日及び夜間は通行止めとしないこと。
- 3 養生期間中の配管箇所において一般車両を通行させる必要がある場合は、その措置をとること。

第12条 産業廃棄物の適正処分

本工事から発生する産業廃棄物の処分は、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処分しなければならず、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。また舗装切断作業の際、切断機械から発生するブレード冷却水と切削粉が混じりあった排水については産業廃棄物の汚泥として取り扱うこと。

第13条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 建設課 実施設計書 0	当初	
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-03.09.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 消費税率 (%)	40 05 道路改良 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
道路維持							Y1801
道路土工							Y260103
床掘工							Y36010301
	床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	5	m3				SP2010 0 A=1, B=5 施工 第0-0001号表
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	5	m3				SP2002 0 A=2, B=6, C=1, D=1, O=7 施工 第0-0002号表
	処分費等						#0044
	公共用残土仮置場 (搬入)	5	m3				TST18 0
構造物撤去工							Y260112

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート構造物取壊工						Y36011205
舗装版切断 コンクリート舗装版	19	m				SP4028 0 A=2, C=2, E=1 施工 第0-0003号表
床掘り 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満	20	m3				SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0004号表
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 機械積込	20	m3				SP2081 0 A=1, B=1, C=1, D=3 施工 第0-0005号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式				S5099 0 A=1, B=0.35, C=19, E=22, F=1, G=1 施工 第0-0006号表
処分費等						#0044
コンクリート廃材処理費	20	m3				TCN96 0
汚泥処理費(中間)泥水状	0.15	m3				TDE08 0
舗装版取壊工						Y31010101

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版	319	m				SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0007号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等 無し	128	m2				SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0008号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)	6	m3				SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=4 施工 第0-0009号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式				S5099 0 A=1, B=0.05, C=319, E=22, F=1, G=1 施工 第0-0010号表
処分費等						#0044
アスファルト廃材処理費	6	m3				TAK96 0
汚泥処理費(中間)泥水状	0.37	m3				TDE08 0
消雪工						Y280112
プレキャスト消雪工						Y38011201

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	プレキャストブロック据付 散水VP φ 100 L=5.5m						W0001
		55	m				
	プレキャストブロック据付 散水VP φ 75 L=5.50m						W0001
		55	m				
	プレキャストブロック据付 散水VP φ 65 L=5.50m						W0001
		49.5	m				
	上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚150mm						SP4004 0 A=2, D=150, E=1, H=2, J=1
		28	m2				施工 第0-0011号表
	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設						SP2082 0 A=1, B=4, C=1, E=2, G=2, L=1
		2	m3				施工 第0-0012号表
	目地板 瀝青繊維質 t =10						SP2076 0 A=2
		4	m2				施工 第0-0013号表
舗装工							Y280113
アスファルト舗装工							Y38011301
	不陸整正 補足材料 無し						SP4001 0 A=1
		160	m2				施工 第0-0014号表

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接工事費	表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm									SP4007 0	
										A=1, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1	
		160		m2						施工 第0-0015号表	
共通仮設費 （率分）											
					式						
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費											
					式						
現場管理費計											
工事原価											
一般管理費等											
					式						

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格							
消費税等相当額							
請負対象工事費				式			
工事価格計							
消費税等相当額計							
請負対象工事費計				式			

施 工 内 訳 表

SP2010

施工 第0-0001号表

頁0-0008

[名 称] 床掘り			[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)			1	m3	当り
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 上記以外(小規模)					
機械構成比: 22.07%			労務構成比: 70.62%			材料構成比: 7.31%		
市場単価構成比: 0.00%			標準単価: 1,986					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
バックホウ		22.07%		バックホウ			MHH130	
特殊運転手		38.15%		運転手(特殊) 東京単価			R2002	
普通作業員		32.47%		普通作業員 東京単価			R2006	
軽油 (パトロール)		7.31%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 土砂				B=5 上記以外(小規模)				

小 矢 部

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

[名 称] 土砂等運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 小規模			[規格 2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比： 19.75%			労務構成比： 70.85%	材料構成比： 9.40%	市場単価構成比： 0.00%
			標準単価：		2,837.3
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		19.75%		ダンプトラック	M1021
一般運転手		70.85%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		9.40%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=2 小規模				B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3)	
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				D=1 DID区間 無し	
O=7 4.5km以下					

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0003号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] コンクリート舗装版								
機械構成比： 10.08%			労務構成比： 33.85%			材料構成比： 56.07%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 2,977.5		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		6.81%		コンクリートカッタ			M2003	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		11.80%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		5.92%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		5.15%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径75cm		25.45%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径30インチ			T3665	
ダイヤモンドブレード 径56cm		17.45%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ダイヤモンドブレード 径35cm		10.67%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径14インチ			T3696	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.69%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

[名 称] 床掘り			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		
機械構成比： 22.31%			標準単価： 255.59		
労務構成比： 63.16%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.53%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
特殊運転手	63.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	14.53%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式 無し			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害 無し		

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0013

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし			[規格 2] 機械積込		
機械構成比: 43.38%			標準単価: 1,199.6		
労務構成比: 41.88%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.74%			標準単価: 1,199.6		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		43.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		41.88%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.74%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし				B=1 機械積込	
C=1 DID区間 無し				D=3 5.7km以下	

小 矢 部

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

頁0-0014

[名 称] 舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	式			
A=1 当初 C=19 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.35 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=22 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0007号表

[名 称] 舗装版切断			[規格 2]			1	m	当り
[規格 1] アスファルト舗装版								
機械構成比： 6.24%			労務構成比： 54.57%			材料構成比： 39.19%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 562.41		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)		単 価 (東京地区)	備 考	
コンクリートカッタ		4.22%		コンクリートカッタ			M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.07%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.53%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.29%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	15cm以下			

SP4027

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

[名 称] 舗装版破碎 [規格 1] アスファルト舗装版 機械構成比： 9.68% 労務構成比： 82.20% 材料構成比： 8.12%			[規格 2] 障害等 無し 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 167.88		
代 表 機 労 材 規 格 バックホウ賃料			1 m2 当り 代 表 機 労 材 規 格(東京地区) バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0. 4 5 m 3 (平積0. 3 5 m 3)		
構成比 9.68%			単 価 単価(東京地区)		
土木一般世話役 一般施工			備 考 T7275		
構成比 28.85%			土木一般世話役 東京単価		
特殊運転手			運転手 (特殊) 東京単価		
構成比 28.25%			普通作業員 東京単価		
普通作業員			構成比 25.10%		
軽油 (パトロール)			普通作業員 東京単価		
構成比 8.12%			軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		
積算単価			積算単価		
積算単価			EP001		
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下		

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 2,638		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%			標準単価: 2,638		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)
ダンプトラック		47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		37.64%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し				B=3 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) J=4 6.5km以下	

S5099

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0018

[名 称] 舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
単位当り	1	式			
A=1 当初 C=319 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.05 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=22 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		

施 工 内 訳 表

頁0-0019

SP4004

施工 第0-0011号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚150mm			[規格2]			1	m2	当り
機械構成比： 10.38%			労務構成比： 30.75%			材料構成比： 58.87%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 543.99		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
モータグレーダ		4.20%		モータグレーダ			MHH601	
マカダムローラ		3.25%		マカダムローラ			MHH705	
タイヤローラ賃料		1.06%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t			T7390	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊運転手		14.14%		運転手（特殊） 東京単価			R2002	
特殊作業員		4.97%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		4.74%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		1.36%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
粒調碎石 M40		56.09%		再生粒度調整碎石 東京単価 RM-40 平均仕上がり厚 150mm			T4051	
軽油 (パトロール)		2.28%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0011号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部）			[規格 2]			1	m2	当り
[規格 1] 全仕上り厚150mm								
機械構成比： 10.38%			労務構成比： 30.75%			材料構成比： 58.87%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 543.99		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2	粒度調整碎石			D=150	全仕上り厚 (mm)			
E=1	1層施工			H=2	粒度調整碎石 M-40			
J=1	全ての費用							

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0012号表

頁0-0021

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 23,052		
機械構成比： 0.00%			労務構成比： 31.75%			材料構成比： 68.25%		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
普通作業員		15.01%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.43%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.10%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 高炉18ー 8ー25 W/C≤65%		68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T4026	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=4	人力打設			
C=1	高炉18ー 8ー25 W/C≤65%			E=2	一般養生			
G=2	現場内小運搬 無し			L=1	生コン小型車割増なし			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2076

施工 第0-0013号表

頁0-0022

[名 称] 目地板			1 m2 当り		
[規格 1] 瀝青纖維質 t =10			[規格 2]		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 1,934.2		
労務構成比： 38.61%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 61.39%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	32.23%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	6.38%		土木一般世話役 東京単価		R2008
目地板 纖維質 t=10mm	61.39%		瀝青纖維質目地板 東京単価 厚さ 1 0 m m		T5266
積算単価			積算単価		EP001
A=2 瀝青纖維質 t =10					

小 矢 部

SP4001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

[名 称] 不陸整正			[規格 2]		
[規格 1] 補足材料 無し			標準単価 : 112.53		
機械構成比 : 25.67%			1 m2 当り		
労務構成比 : 67.46%			市場単価構成比 : 0.00%		
材料構成比 : 6.87%			標準単価 : 112.53		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20 t		T7390
特殊運転手	42.61%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 補足材料 無し					

施 工 内 訳 表

頁0-0024

SP4007

施工 第0-0015号表

[名 称] 表層（車道・路肩部）			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			1 m2 当り		
機械構成比： 0.51% 労務構成比： 44.56% 材料構成比： 54.93% 市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 2,452.7		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ（舗装用）	0.29%		振動ローラ（舗装用）		M3042
振動コンパクタ（前進型）	0.15%		振動コンパクタ（前進型）		M1071
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.05%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	14.02%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	4.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	50.06%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度 A S 混合物（20） 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	4.70%		アスファルト乳剤 東京単価 P K - 3 プライムコート用		T3019
ガソリン JIS2号レギュラ	0.12%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
軽油 (パトロール)	0.03%		軽油 東京単価 1. 2 号 パトロール給油		T3002

小 矢 部

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0026

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	T3002	66			軽油	軽油
5	TAK96	189		6	アスファルト廃材処理費	投棄料
6	TCN96	189		20	コンクリート廃材処理費	投棄料
7	TDE08	189		0.52	汚泥処理費（中間）泥水状	投棄料
8	TST18	189		5	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
9	WXXXX	966				

小 矢 部

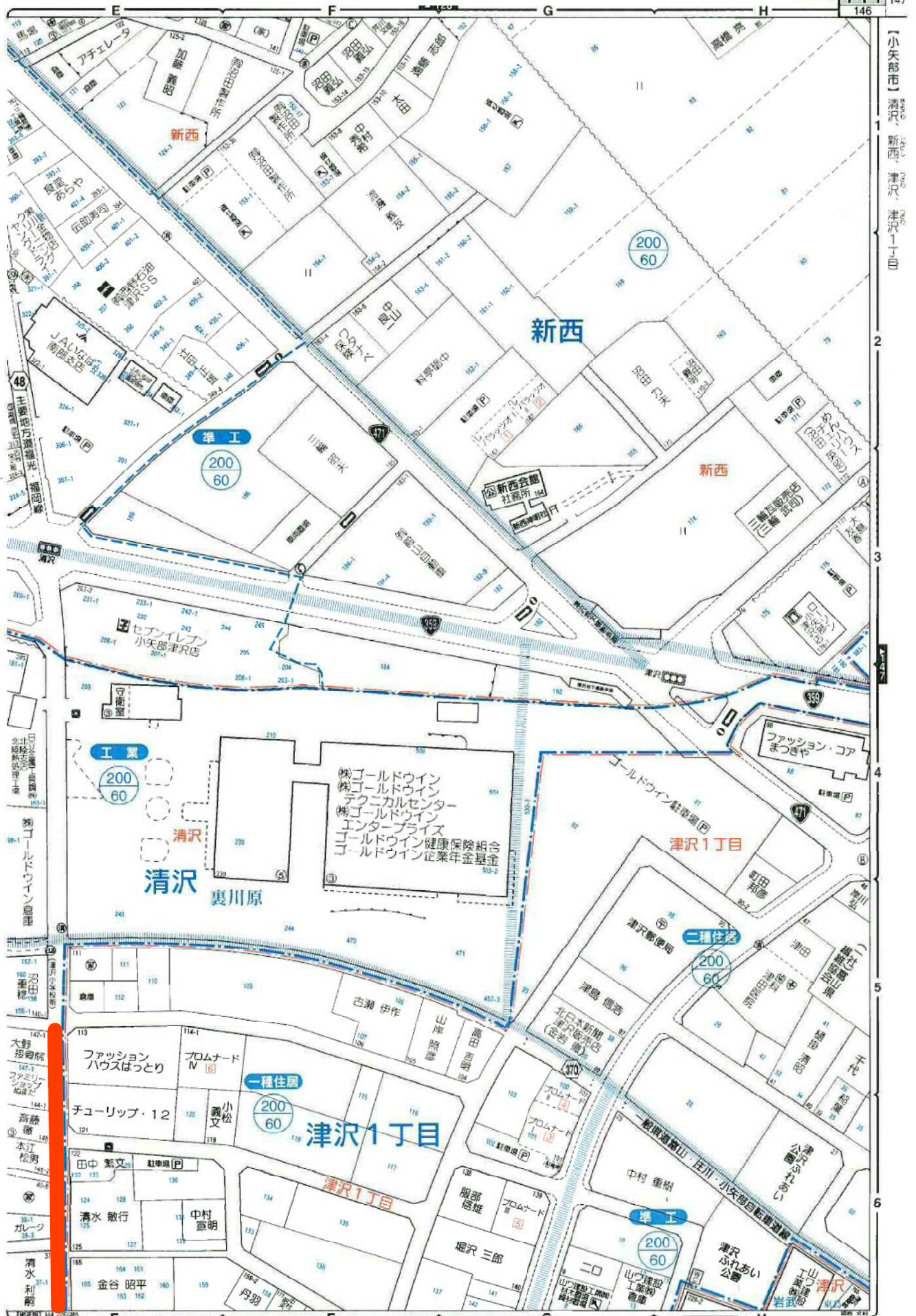
工 事 数 量 総 括 表

工事区分(レベル1)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	摘要
工種(レベル2)					
種別(レベル3)					
細別(レベル4)					
散水φ100 L=34.5m (プレキャスト 33.0m、現場打 1.5m)					
散水φ65 L=104.5m (プレキャスト 104.5m)					
送水φ65 L=7.0m (現場打 7.0m)					
合計 L=146.0m					
既設消雪撤去延長 L=146.0m					
土工		式		1	
床掘工		式		1	
床掘		m3		4	146*0.03=4.38
残土処理		m3		4	
構造物撤去工					
コンクリート構造物取壊工		式		1	
切断		m		17	146/3.0*0.35=17.03
床掘		m3		18	146*0.35*0.35=17.88
運搬処分		m3		18	
舗装版取壊工		式		1	
舗装版切断		m		292	146*2=292
舗装版掘削	t=5cm	m2		117	(1.15-0.35)*146=116.8
舗装版運搬処理		m3		6	116.8*0.05=5.84
カッター排水処分		式		1	
消雪工		式		1	
プレキャスト消雪工		式		1	
プレキャストブロック据付	散水φ100 L=5.5m	m		33	
プレキャストブロック据付	散水φ65 L=5.5m	m		104.5	
上層路盤	粒調碎石M-40	m ²		24	137.5*0.175=24.06
コンクリート	18-8-25 W/C≤65%	m3		2	137.5*0.015=2.06
目地板		m ²		3	(137.5/5.5)×(0.35×0.35)=3.06
現場打消雪		式		1	
消雪用塩ビ管 散水管	φ100	m		1.5	
消雪用塩ビ管 送水管	φ65	m		7.0	
保護コンクリート	φ100	m		1.5	
保護コンクリート	φ65	m		7.0	
上層路盤	粒調碎石M-40	m ²		0.3	8.5*0.03=0.25
散水ノズル		個		1	
異形チーズ	φ125-100	個		1	
径違いソケット	φ100-65	個		1	
ストラブカップリング	φ125	個		1	
ストラブカップリング	φ100	個		1	
ストラブカップリング	φ65	個		1	
エルボ	90° φ65	個		2	
ドレーン	φ65	個		1	
バルブボックス	雪マーク付き(小矢部市仕様)	個		1	
舗装工		式		1	
As舗装工		式		1	
不陸整正		m2		144	137.5*(1.15-0.15)+8.5*(1.15-0.35)=144.3
表層	密粒度AC20F t=5cm	m2		147	137.5*(1.15-0.15)+1.5*(1.15-0.35)+7*1.15=146.7

位置図

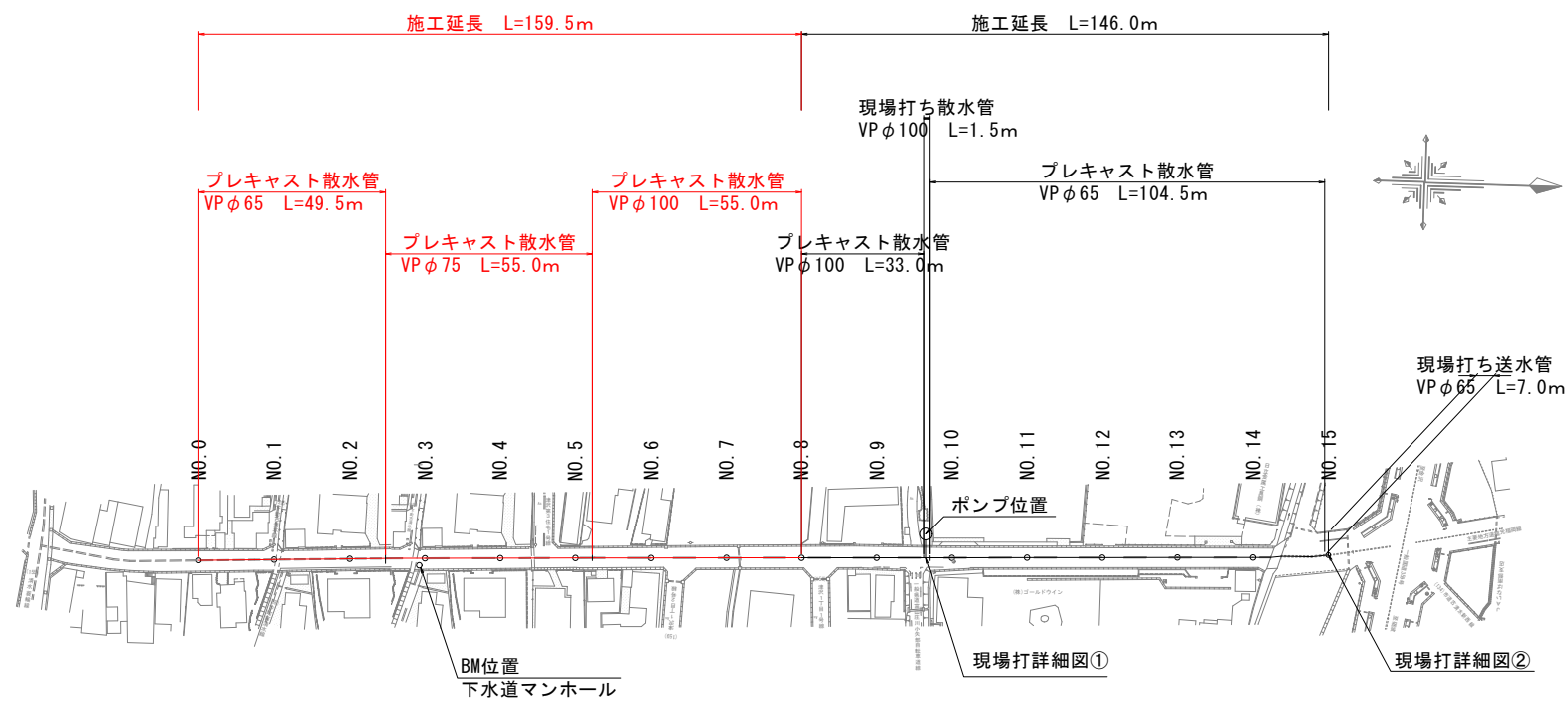
都建第61号

128 129
55-6554 144 147



1:1500 50 100m

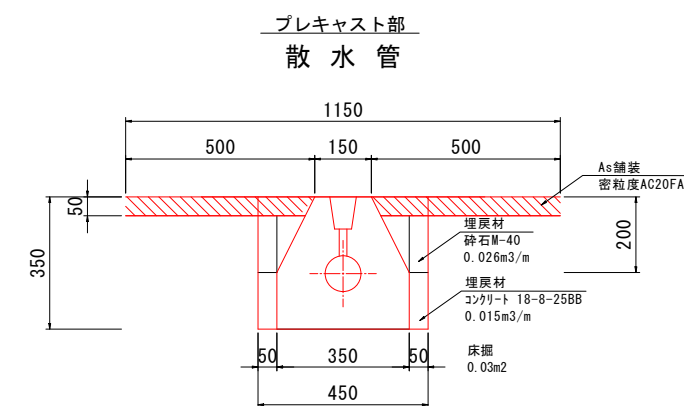
計画平面図 S=1:1000



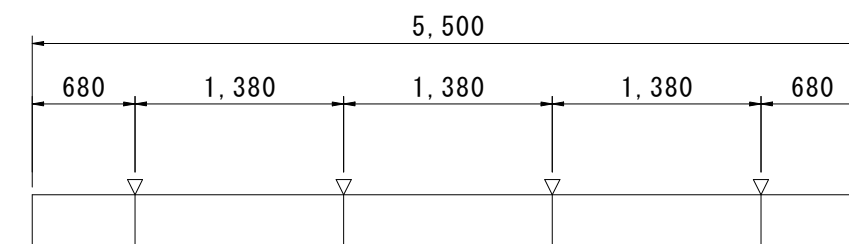
施工延長L=159.5m
プレキャスト散水管VPφ100 L=55.0m
プレキャスト散水管VPφ75 L=55.0m
プレキャスト散水管VPφ65 L=49.5m

プレキャスト散水管VPφ100 L=5.50m 11本
プレキャスト散水管VPφ75 L=5.50m 11本
プレキャスト散水管VPφ65 L=5.50m 9本

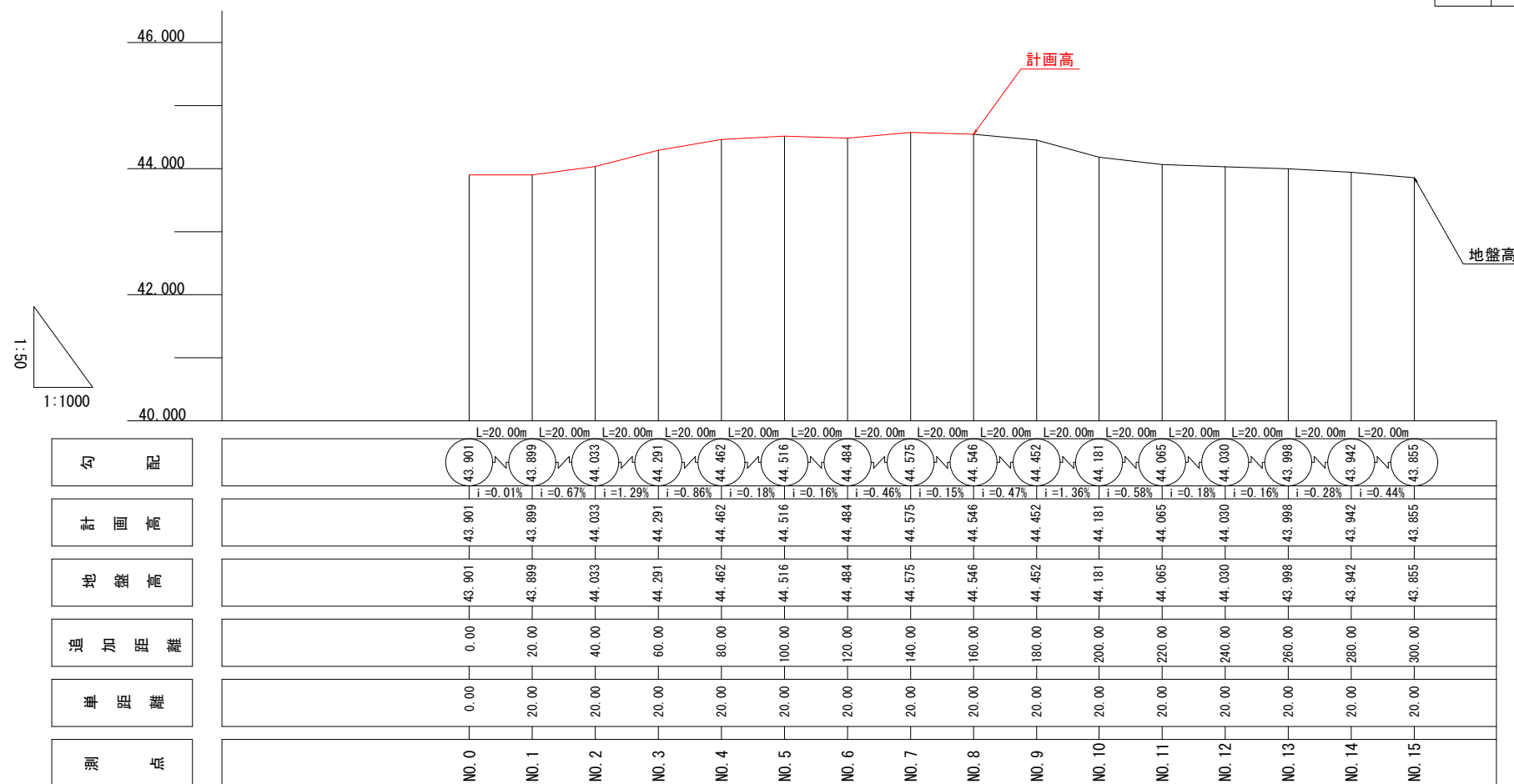
標準断面図 S=1/10



散水用ノズル位置



縦断面図



工 事 名	市道下町清水線消雪施設管路リフレッシュその1工事		
図 面 名	計画平面図・縦断面図・標準断面図		
作成年月日	令和3年9月		
縮 尺	図示	図面番号	1/1
事業者名	小矢部市都市建設課		